

世界とつながる アートプロジェクト

紙コップのインスタレーション

— 創造と破壊と再生 —

普段「飲むため」に使われている紙コップを、今回は積み上げて「紙コップタワー」を作っていきます。みんなそれぞれのタワーができると、その空間は非日常のアートの世界へ変じます。空間を創造するインスタレーションアートです。

日常＝「ケ」として見慣れた空間が、非日常(感動)の「ハレ」の場へと変わります。



心理的効果があります

創造

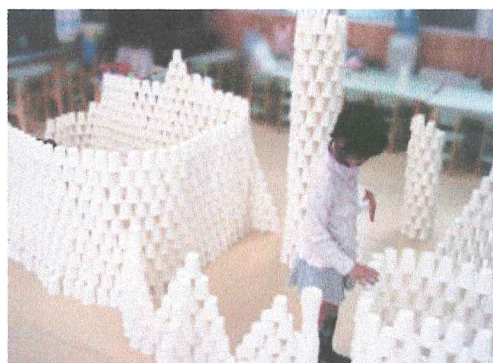
紙コップに自分の好きな絵を描いていきます。その後、紙コップをつんでタワーにしていきます。黙々とつんでいく時には、「作らなきゃ」というプレッシャーはなく心地よい没頭と集中のなかで「創造」する楽しさを味わえます。

破壊

タワーができたら皆で鑑賞します。その後、お片づけの時間です。それは言葉を変えると「破壊」でもあります。タワーを崩した時には、残念な気持ちとともに不思議と爽快感もあります。

再生

でも、それだけではお片づけではありません。破壊した後の喪失感も残っています。今度は紙コップを重ねつなげて、長いへびさんにしていきます。ここには、「再生」する心の動きもあります。達成感もち、その日の体験をプラスにふりかえることができます。



絵を描いた紙コップはお預かりし、世界中を旅し各所のワークショップで活躍します。
2020年、東京都美術館にて
絵を描いた紙コップ展示&100万個インスタレーションをおこないます。